

平成21年度医療機器修理業責任技術者基礎講習会

財団法人 医療機器センター

実施要領

財団法人 医療機器センターは、平成21年度の「医療機器修理業責任技術者基礎講習」を下記のとおり実施します。この要領を熟読し、内容をよく理解した上で、申込書類に記入してください。また、記入もれ・捺印もれ等、不備のないことを確認しお申し込みください。

◆講習の目的◆

本講習会は、薬事法施行規則第188条第一号イ及び第二号イに基づく医療機器修理業責任技術者の資格取得を目的とする講習会です。

◆受講資格◆

医療機器修理業の業許可を受けている事業所（製造業の業許可を含む）において、医療機器の修理（製造を含む）に関する業務に3年以上従事した者であること。

※証明元の事業所が医療機器の修理業の許可（又は製造業の許可）を取得しており、3年以上従事している場合のみ、受講資格を満たすこととなります（許可を受けていない期間・事業所は対象外です）

なお、従事年数証明書に虚偽の記載または間違えて記載し従事年数不足があった場合は、仮に講習を修了したとしても、その資格は無効となります。

また、「従事期間」は、2以上の修理業の許可（又は製造業の許可）を取得している業態又は場所において通算したもので構いません。

（注）本講習会は新たに資格を取得されたい方を対象としています。継続研修ではありませんのでご注意ください。

また、過去に本講習を受講し、修了証を持っている方は再度受講する必要はありません。

◆講習の日程・定員・会場及び受講申込締切◆

開催地は、東京、大阪、福岡の3ヶ所です。日程等は次のとおりです。

開催地	日程(2日間)	会場	定員	申込締切日
福岡	平成21年5月20日(水)～21日(木)	FFBホール(福岡ファッションビル) 福岡市博多区博多駅前2-10-19	350名	平成21年3月30日(月)
東京A	平成21年5月28日(木)～29日(金)	大田区産業プラザ(PiO) 東京都大田区南蒲田1-20-20	350名	平成21年4月6日(月)
大阪	平成21年6月2日(火)～3日(水)	大阪国際会議場(グランキューブ大阪) 大阪市北区中之島5-3-51	350名	平成21年4月13日(月)
東京B	平成21年6月16日(火)～17日(水)	大田区産業プラザ(PiO) 東京都大田区南蒲田1-20-20	350名	平成21年4月20日(月)

※会場の案内図は、受講票と共に送付します。また、会場には講習内容について問い合わせをしないでください。

※申込締切日について：郵送の場合は当日消印有効、持参の場合は午後5時迄です。余裕を持ってお早めにお申し込みするようお勧めします。

- （注）1 先着順（受講申込書類の到着順）に書類審査をし、不備がないものから受付します。なお、各会場が定員に達した場合は、締切日以前でも申し込み受付を終了いたしますので予めご了承ください。
- 2 万一、定員超過後に申込書類が到着し、受講することができない方には当センターから直接受講申込者本人にご連絡します。
- 3 本講習は個人に係る資格取得の講習です。お申し込み後の受講者変更はできませんので、ご注意ください。

◆講習の内容◆

カリキュラムは別記のとおりです。

◆受講料◆

50,000円 [消費税は非課税：テキスト代を含む]

- ・振込み手数料はお申し込み者側でご負担をお願いします。
- ・受講料の納入時期及び振込先については、審査結果通知の送付の際にお知らせします。

◆申込みに必要な書類◆

受講申込書類は次のとおりです。

- ① 受講申込書
- ② 従事年数証明書
- ③ 受講申込書類提出用封筒（医療機器センター宛）

[ホームページよりダウンロードした場合はこの様式に記入後、角型2号封筒に貼り付けてください。]

※上記書類は全て当センターのホームページ(<http://www.jaame.or.jp/>)から入手できます。

【ホームページから申込書類等入手する場合について】

申込書類を入手するためには、当センターのホームページにアクセスし、ダウンロードして入手してください。

(PDF形式)

①、②はプリントアウトして(A4横)そのままご使用ください。

③はプリントアウトして(A4縦)お手持ちの角型2号(A4版用紙を折らずに封入できるサイズ)の封筒の前面に貼ってご使用ください。

◆受講申込み及び送付方法◆

受講申込書類は必ず簡易書留(宅急便可)など、送付記録が残る方法にて郵送するか又は直接当センターに持参してください。なお、受領した受講申込書類は原則返還いたしませんのでご注意ください。

・郵送の場合

受講申込書類(上記①,②)に必要事項を記入・捺印し、写真を貼付のうえ、必ず受講申込書類提出用封筒(上記③)にて、簡易書留等(宅急便可)で直接当センターに送付してください。また、複数名分の受講申込書類を一括して送付する場合は、必ず個々の受講申込書類提出用封筒(上記③)を個々に作成する)に入れ、別封筒で一つにまとめ、宅配便又は簡易書留等で送付してください。

・直接持参の場合

直接当センターに持参する場合は、上記郵送の場合と同様に受講申込書類提出用封筒(上記③)に入れ、持参してください。(複数の場合も上記同様)

なお、専用封筒に入れていない、複数名のとき個々に分けていない場合は、受理しかねる場合があります。

受付時間は午前10時から午後5時迄です。(土日・祝祭日を除く)

◆受講申込書類作成上の留意点◆

受講申込書は、正しく丁寧に記入してください。また、次の留意事項をよく読み、記入もれ等がないようご注意ください。記入もれ等がある場合は、申込書類が無効になる場合があります。

①受講申込書

- ・受講者コード欄は記入しないでください。
- ・受講希望会場欄は希望する会場名を○印で囲んで記入してください。
- ・氏名欄は自署捺印。性別欄は該当する性別に○印を付けてください。氏名欄及び勤務先名欄のフリガナのふり忘れ、捺印もれ等ないように十分注意してください。
- ・写真(3.0cm×2.4cm)は、受講申込前3ヶ月以内に正面脱帽で撮影したもので、写真の裏面には氏名を記載して写真貼付欄に貼付してください。(白黒写真可、スナップ写真は不可)

※勤務先所在地は、審査結果通知、受講票及び修了証等の送付先となりますので、申込後に変更があった場合には速やかに当センターまでご連絡ください。

※申込者の一括請求をご希望の場合には、申込者リストとご担当者の連絡先を明記した書類を添付してください。

※申込書の氏名・生年月日・自宅住所(都道府県名のみ)等は修了証に記載されますので正確にご記入ください。

②従事年数証明書

- ・受講者記入欄は自署捺印。
- ・従事した業務に必ず○印を付けてください。(ex. 製造 修理)
- ・証明者記入欄の証明者は受講者の資格要件を証明できる所属長以上の者。本人が事業主の場合は本人の証明。従事年数が3年に満たない場合、記入がない場合はともに無効となります。(希望する講習会の前日までに3年を満たしていれば受講可能です。その際、右側空欄に手書きで「見込み」と記入してください。)
- ・従事期間は、2以上の業態又は場所において通算したもので構いません。
- ・従事事業所が2事業所以上にわたる場合は、従事年数証明書をコピーし、証明者記入欄に各々の証明を受け、提出してください。(但し、同一法人内で事業所の長より上の者[本社の社長等]が証明する場合は、1枚の証明で可)
- ・従事年数証明書の業許可番号及び取得年月日欄は、必ず記載してください。(更新年月日ではなく、勤務した事業所が最初に修理業許可[若しくは製造業許可]を取得した年月日を記載して下さい。証明する事業所が移転している場合は移転前の許可年月日。合併等の場合は合併等する前の許可年月日となります。)

※今後、責任技術者の変更等予定のある方は、この従事年数証明書を複写して保管(又は2枚証明をとり、1枚を保管)しておくことをお勧めします。

③受講申込書類提出用封筒(医療機器センター宛)

- ・勤務先住所、勤務先名、氏名を明記してください。
- ・送付書類をチェックして確認してください。
- ・受講希望会場にチェックしてください。

◆審査結果通知の送付◆

先着順(受講申込書類の到着順)に書類審査を行います。申込書類に不備がある場合は照会に時間を要し、その間は保留扱いとなりますので十分に注意してください。

書類審査を通過した方には審査結果通知(受講料の納入方法のお知らせ含む)を送付します。

送付予定: 審査を通った申込者より随時

4月下旬になっても審査結果通知が届かない場合は、当センターに必ずお問い合わせください。

この際、受講申込書類を郵送した簡易書留等の控えにある引受番号が必要となります。

◆受講票等の送付◆

受講料の納入が確認された方には随時受講票(会場の案内図等含む)を送付します。
なお、講習会開催の1週間前になっても受講票等が届かない場合は、当センターにお問い合わせください。

◆テキストについて◆

講習会で使用するテキストは講習会当日の受付にて配付いたします。

◆講習修了証の交付◆

受講者全員に合否結果を通知します。講習会の全課程を受講し、2日目の最後に行う試験において一定の成績を修めた者に対して、当財団の理事長名で修了証を送付します。

合格者：修了証を送付します。

不合格者：不合格通知及び追試験の案内を送付します。

注) 審査結果通知・受講票・修了証は受講申込書の勤務先所在地に個別に送付します。

◆試験について◆

①試験問題数:40問

②試験実施方法:マークシート方式

③出題の範囲:講習会での講義内容

◆受講申込みから講習会終了までスケジュール◆

受講申込締切(申込み書類提出期限)
※定員になり次第、受付を終了させていただきます。

※◆講習の日程・定員・会場及び受講申込締切◆参照

↓
審査結果通知送付
(受講料納入についての案内含む)

審査を通った申込者より随時

↓
受講料納入期限

請求書発行日から10日以内

↓
受講票の送付

講習会開催の約2週間前

↓
講習会

※◆講習の日程・定員・会場及び受講申込締切◆参照

↓
合否結果の通知

7月中旬

合格者：修了証の交付
不合格者：不合格通知及び追試験の案内

◆個人情報の取扱いについて◆

当講習会にお申し込み頂いた個人情報(氏名・住所等)は、法令等により個人情報の提供を要求された場合を除き、当講習会に関係する業務の範囲内に限定して利用させていただきます。

また、受講要件を満たさなかった方の申込書類は、当財団において責任を持って適切に廃棄いたします。

◆その他◆

本講習会を修了された方は、医療機器販売及び賃貸営業管理者講習会を受講されなくても販売及び賃貸営業管理者の資格が得られます。

(参照:平成18年6月28日薬食機発第0628001号厚生労働省医薬食品局医療機器審査管理室長通知)

※修理業責任技術者専門講習会受講希望者の方へ

(財)医療機器センターが実施する基礎講習会をお申し込み頂き、専門講習会も受講を希望される場合は、基礎講習会の修了見込者として、お申し込みができます。基礎講習会の修了証交付まで待たずにお早めにお申し込み下さい。

[参考:専門講習会受講【申込締切日】 全区分共通 平成21年6月12日(金)]

【問合せ及び申込み先】 ホームページアドレス:<http://www.jaame.or.jp/>

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-42-6 NKDビル 7F

TEL: 03(3813)8156 [薬事事業部直通]

(財)医療機器センター 薬事事業部

FAX: 03(3813)8733

※電話でのお問い合わせ: 祝祭日を除いた月曜から金曜の午前10時~12時と午後1時~5時までとさせていただきます。

平成21年度医療機器修理業責任技術者基礎講習会カリキュラム

1日目

科目	時刻	分	講師等
開場(受付とテキスト配付)	10:00～10:30	(30)	
開講挨拶	10:30～10:35	5	(財)医療機器センター
オリエンテーション	10:35～10:45	10	(財)医療機器センター
I. 現在の医療とその周辺について	10:45～11:35	50	元順天堂大学医学部 公衆衛生学 教授 福渡 靖
休憩(昼休み)	11:35～12:35	(60)	
II. 修理の現状 1. 病院の現状と修理業のあるべき姿	12:35～13:25	50	東京大学医学部附属病院 医療機器管理部 部長 玉井 久義
II. 修理の現状 2. 業界側からみた修理業の現状と課題	13:25～14:05	40	日本医療機器産業連合会 販売・保守委員会 委員長 松嶋 正己
休憩	14:05～14:15	(10)	
III. 法律①薬事法 1. 修理業にかかる薬事法	14:15～16:15	120	(財)医療機器センター 専務理事 小泉 和夫
休憩	16:15～16:30	(15)	
IV. 法律②関連法規 1. 医療法 2. 医療関係者法令 3. 工業標準化法 4. 製造物責任法(PL)	16:30～17:10	40	(財)医療機器センター 専務理事 小泉 和夫

2日目

科目	時刻	分	講師等
開場(受付)	9:30～10:00	(30)	
V. 技術 1. 修理に必要な医学知識(感染症を含む)	10:00～10:40	40	順天堂大学医学部麻酔科学・ ペインクリニック講座 教授 釘宮 豊城
V. 技術 2. 医用電気機器の安全通則等の基礎知識等	10:40～12:00	80	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 教授 小野 哲章 埼玉医科大学保健医療学部 医用生体工学科 教授 加納 隆
休憩(昼休み)	12:00～13:00	(60)	
VI. 業務管理	13:00～14:30	90	日本医療機器産業連合会 常任理事 古川 孝
休憩	14:30～14:50	(20)	
テスト(オリエンテーションを含む)	14:50～16:20	90	(財)医療機器センター

※講義の順番及び講師等については変更になる場合もあります。講義時間には質疑応答を含みます。